

温泉ソムリエ、ほめる達人、整理収納アドバイザー。名刺の裏には、資格や検定の名前が並ぶ。薬剤師とは一見無縁な肩書きだが、これらを生かして患者らと交流し地域に根ざした薬局を運営している。

幼い頃から両親に「資格は身を助ける」と言われ、薬剤師の資格を取得。広島の大学院を卒業後、病院や薬局で勤務し、2014年に鹿児島に戻ってきた。

県内の豊富な温泉に着目し、17年に温泉ソムリエの資格を取った。健康

## 多くの資格生かし患者と交流する薬剤師

なかやま  
中山 あかね  
西さん



指導に生かせると考えたからだ。翌年、鹿児島市吉野1丁目の吉野温泉に併設する「はなのゆ薬局」を開いた。

資格や検定に積極的に挑戦するのは「患者のため」だ。3年ほど前には、人を褒めるこつを学ぶ

患者が飲み残した薬の整理法の指導に役立つ。温泉を利用した健康法

アドバイザーの知識は、患者が飲み残した薬の整理法の指導に役立つ。温泉を利用した健康法で最優秀賞を受賞した。

恋愛まで。処方箋なしで雑談に来る人もいる。「雑談から見える症状もある。何でも相談できる薬局でありたい」。患者からもらつた花や壁掛けが薬局を彩っている。

姶良市西餅田在住。M r. Children アンの42歳。(佐藤鈴奈)

「ほめる達人」の検定に合格し、「血圧がこんなに下がつてすごい」と患者を鼓舞する。整理収納アドバイザーの知識は、アドバイザーの知識は、患者の相談は健康から画したり、温泉客向けに健康教室を開いたりして地域住民の健康維持に貢献。日々の活動が認められ、全国の薬局を表彰する「薬局アワード」(10月、薬局支援協会主催)で最優秀賞を受賞した。